



文化部、運動部ともに大活躍。

同窓会報

発行者

上田千曲高等学校同窓会
事務局: TEL 0268-22-7070
http://ux1.chikuma.ed.jp

印刷所: (有)アオヤギ印刷



会長就任ご挨拶

同窓会長 宮澤 令行 (S33・建)



同窓生の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと心からお喜び申し上げます。又、平素は同窓会活動に格段のご支援ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年の総会で前久保田高冬会長から重責を引継いでから十箇月余になりますが、もとより浅学非才な私です。未だその責を果たすまでに至らず混迷している次第です。同窓会組織には全く無知であり無関係でした私が、平成四年に突然副会長の要請を受け就任し同窓会を知ることとなりました。その後平成九年に八十周年記念事業として桐葉館の整備及び雨天練習場の建設に携わった際に、本会の目的でもある「同窓会員相互の親睦向上」の希薄を感じ、以来組織の強化と同窓会活動を前会長の元で微力ながら活動してまいりましたが、漸く皆様にご理解頂ける同窓会に一步近づけることが出来たかなと感じています。ご存じの通り現在

高等学校は、少子化による改革プランが進み廃校や学級削減、定時制廃止になる学校も出てくる様相を呈しています。そこで、もう一つの目的である「母校の発展に寄与する」為にクラブ活動の助成や施設の充実を図り、母校の活性化を進め、一層創造的な発展につながるよう皆様のご協力を賜りながら、努力し任務を果たしていく所存です。今後ともご支援の程宜しくお願い申し上げます。

平成17年度 上田千曲高校 同窓会総会のご案内

日時 平成一七年 六月二十六日(日)

受付/午後一時より

総会/二時より

催し物/生徒会からの報告

ビデオ上映 他

懇親会/四時頃の予定

場所/上田東急イン

(024-0106)

会費/三千元(受付にて)

申込締切/六月二十日(月)

申込先/千曲高校同窓会へ葉書

又はFAXでお申込下さい。

(FAX)0268-23-5370



新任のごあいさつ

定時制教頭 春原 武彦



新緑の候、同窓の皆様方には日頃より本校教育の活性化のためにご理解とご協力をいただき、またクラブ活動援助や校内整備等には多大なご支援を賜り心より感謝申し上げます。私こと、この四月に岡谷工業高校より本校に着任しました。本校には昭和六十二年度より平成九年度まで電気科に在籍しました。この間平成九年度には皆様方のご尽力のもと創立八十周年式典を盛大に迎えましたことは記憶に鮮明です。また、時代の要請に応え家政科から生活福祉科、食物栄養科への学科転換がなされました。

平成二年度をピークに生徒数が年々急減する中、本校は全日制に建築・機械・電子機械・電気・商業・生活福祉・食物栄養の七学科、定時制に機械科を併設する県下でも有数の総合専門高校です。地域や産業界から大きな期待を背負っていることを念頭に置き、本校の発展のために微力ながら努力する所存でございますので、ご指導ご鞭撻をお願いいたします。

さて本校定時制は昭和三十六年に勤労青少年の為の職業科教育機関として発足しました。時代の変遷と共に入学生は減少傾向となり、近年は総勢四十名程度でした。本年度定時制としては初めての女生徒七名を含む二十三名が入学し、総勢四十八名で新学期を迎えました。

四月の新生歓迎会は、生徒会が中心となり楽しくリラックスした雰囲気で行われました。真面目そうな又まだ童顔が残る新入生に接し、これからの四年間を勤労と勉学の両立を目指して頑張ってくれることを期待しました。

定時制ではスポーツへの関わりも大切とし全生徒がバドミントン、卓球、バスケットのどれかのクラブに属します。一・二年生は全員参加体制で軟式野球大会出場に向け練習もします。入学生徒が多様化しています。少人数の利点を生かし、先生と生徒が一体となつて温かみのある日常の学習活動を進めて参ります。併せて千曲高校定時制改革プランに示す「生きる力を育む」「生徒理解を深める」「意欲と向上心を引き出す」「地域に根ざす」指導体制の前進に努めたいと存じます。

高野連に関わって

校長 飯島 彦太郎



本年度から高野連東信支部の事務局を本校が担当することになりました。従って校長は支部長と県の副会長を務めることになりました。

数年前より本校の野球部は部員が増え着実に力を付けてきています。今年も春の東信大会で準優勝、県大会へ出場を果たしています。役員をしていますが多くはグラウンドに詰めることが多く、本校の活躍のお陰で退屈することなく過ごすことができます。野球関係者から、「千曲は強くなった」とか「良いチームだ」とか言われますと、うれしく思います。反面、強くなれば様々な面で注目され、ちよつとした行動もすぐ何かを言われてしまいます。

さて、役員で球場にいますと、一つの大会を運営するのにいかに多くの人達の協力が必要かということを感じさせられます。学校関係者は言うまでもないことですが、審判員や記録員の方々には本当によくしてもらっています。平日の勤めがあるにもかかわらず休日を返上し

て高校生のために骨身を惜しまず協力してくれるのです。頭の下がる思いがします。また、役員を含め顧問には若い先生方もいます。休日などは子供さんをどこかへ遊びに連れて行きたいでしょうに、そういうことを犠牲にして協力してくれています。

また、高校生の同じ仲間が毎日補助員として活躍してくれます。生徒の補助員の働きは大会運営がうまくいくかどうか左右します。

このように多くの人々に支えられていることを選手諸君は忘れてはならないと思います。ちよつと強くなると自分達だけの力で強くなったと錯覚してしまいます。こうしたことは私達大人がきちんと指導しなければならぬと思います。技術的にどんなに上手になつて勝つても、高校生としての行動に問題があれば高校野球は意味がありません。

それにしてもプレーに打ち込む若者の顔付きはすばらしいものがあります。何かに熱中することは美しい。そういう若者の手助けになればと思ひながら務めています。



高野連東信支部を担当して

高野連東信支部 理事長 宮越 平一郎

昨年度より高野連の担当として伝統ある長野県上田千曲高校に転動してまいりました。ご案内のように昨年度の本校野球部の活躍は目覚ましく、長野県内の公立校では甲子園を狙える位置にあると言っても過言ではありません。校内の野球部顧問の先生方をはじめ学校中の皆さんの援助を受け、また同窓会をはじめ多くの方々に支えられ、本年度も夏のシード権を獲得し活気充実意欲抜群の状況であるように見えます。

そんな中、本年度より二年間理事長を押し重責に身の締まる思いです。すでに春の北信越東信大会を終え、県大会も終了し、六月の本大会の準備、夏の選手権大会、秋の北信越大会の準備と休まる暇がありません。学校内の仕事は仲々進まずに先生方には大きな負担をお願ひしています。

嬉しいことは本校の班活動は運動部、文化部共に実績を上げており、県大会・北信越大会・全国大会へと「歩」を進める勢いにあることです。日頃より千曲高校の先生方一人お一人の

熱意とそれに応える生徒の気持ち
が燃焼し、大きなエネルギー
となって炎の渦となっています。
上田千曲高校は燃えているので
す。

昨今、学校改革プランなど
様々な教育改革のうねりの中、
本校は各科のモチベーションも高
く、それぞれの特色をいかん
なく発揮しその存在価値を示し
ています。

学校教育の根幹である学業
のみならず、班活動の充実発展、
それを推進する学校長・教頭を
中心にした教師集団の教育力。
私もこの一員として歯車の一部
として地に足をつけ、バランス感
を失わずに、結果を恐れずに進
んでいきたいと思えます。

千曲高校のエネルギーが「大
爆発」する本年であることを心
より願っています。



林 正道 (S46・機)

大変ご無
沙汰してお
ります。

私は機械

科を卒業し一年間製造業を経
て、東京の工務店に住み込みで
修業し、その後上田に戻り父と
共に工務店を経営して現在に

至っています。当社は、地域の皆
様に愛され真の地域密着での住
いづくりを目指し、社員二十二
名の内大工職人十六名(千曲卒
六名)と昔ながらのこだわりの
経営をしています。当初は、新
築、増改築など施工させて頂い
てきましたが、十五年前に松本
の建築家降幡廣信先生の設計
された民家再生工事を施工さ
せて頂いた住いに魅了され、以
降民家再生工事も数多く施工
しています。民家再生は、地域
の景観、風習を継承し御施主様
はじめ行政でも高く評価されて
います。お陰様で御施主様始め
多くの方々のご援助に支えられ
経営理念に則り一本のぬくもり
は心の温かさをモットーに、心
豊かな街並みを創造しようと
社員一丸となって住いづくりを
させて頂いています。また、平成
十年に古安曾地区で起ちあがつ
た村おこし軍団(安曾望云に参
加して、何とか地域の活性化の
お役に立てればと二百名の会員
さんと共に楽しく活動していま
す。活動内容は主に地域で催さ
れる各種のお祭りに参加し、得
意とする蕎麦すいとん他を皆様
に振る舞ったり子供達の喜ぶゲ
ーム等を用意し、多勢の皆さん
を集客する事でコミュニケーション
の場が創れ、地域の方々に喜
ばれています。昨年は県の地域

づくり支援事業の援助と会員の
援助でパノラマ展望台を安曾岡
山中腹に設け、訪れる人々が塩
田野の癒しの博物館を眺め感
動し喜ばれています。是非とも
自然豊かな我々の故郷を眺めて
見て下さい。

私も地域の皆様に助けられ
皆様と一緒に生活する事で人
生の大きな徳を頂いています。
担任だった川名先生ご家族、相
馬先生等々未だにお付き合いを
頂き、尚同級生はじめ同窓会員
の皆様にもお世話になっている
自分は幸福者です。最後に上田
千曲高等学校の益々のご発展、
同窓会の皆様のご健勝をお祈り
いたします。



祝・坂口光治氏(41・電) 西東京市長に初当選

埼玉工業大学教授 深町 共榮
(S37・電/関東支部会長)

上田千曲高校電気科を昭和
四十一年に卒業された坂口光
治君が、都議会議員(五期目)か
らの春の西東京市長選に立候
補、初当選されました。

同君は、上田市泉田出身で、
高校を卒業後、日本電子専門
学校電子工学部に進学され、卒
業と共に同校情報学部の教員
の職に就かれました。この間に
慶應義塾大学経済学部を昭和
五十五年に卒業され、昭和五十
九年に同校を退職し、翌年都議
に初当選されてから都議を五期
に渡り務めておられました。都
議時代には、一期目、都市計画
環境保全委員、厚生文教委員
会理事、都老人研究所評議員、
二期目、衛生労働経済副委員
長、公営企業会計決算特別委
員会委員長、財務主税委員、都
監査委員、三期目、社会・市民
ネット政調会長、総務生活文化
委員、建設住宅副委員長、私立
学校助成審議会委員、四期目、
都議会民主党幹事長、財政委
員会理事、警察消防委員、医学
研究機構評議員、国際交流財
団評議員、五期目、総務委員会



委員長、警察消防委員会副委
員長、都市計画審議会委員、都
交響楽団評議員、芸術文化振
興議員連盟副会長等を歴任さ
れました。

西東京市は、四年前に保谷、
田無両市が合併し発足し、坂
口君は第二代目の市長です。同
君は、「開か
れた活力あ
る、公平・
公正な市
政」を基本
姿勢にして
約十九万人市民の目線に込め
られるように市政に励むと言っ
ておられます。

彼の都議会での活躍ぶりは関
東支部建築部会長の杉崎寿三
男氏(29・建)からお聞きし、ま
た建築部会では彼に講演会の
講師をお願いしているとも伺い
ましたので、関東支部電気部会
長を受けていただき、知恵と力
を支部活動の活性化に生かし
ていただきました。また、幾度
か上田に足を運んでいただき電
気科創設四十周年記念事業に
ご尽力いただきました。同君は、
母校出身を大変誇りにされ、母
校発展を強く願っておられま
す。昨年の同窓会総会には、温
故知新に代え「温故創新」[Only
One]—についてご講演いただき、
信州の事情を良く精査された

上に、上田の未来と Only One の意義を伺う事ができました。市長選に立候補の意思は昨年の夏に伺いましたが、この厳しい選択と、また同君の政治に対する意欲には敬服し、関東支部役員の方々と共に彼の活動に協力をさせていただきました。

市長となると、都議の時と比べ格段に忙しくなり、その責任の重さは比較にならないほど重いものかと存じます。地方財源が厳しくなる中、市政を活性化し、市民生活を向上させることは、いかに知恵と行動力を持っていたとしても至難の業でしょう。坂口君には、何よりも健康に留意され、西東京市発展のため大いに活躍いただけることを願っております。同窓会の皆様には、機会あるごとと同君に激励のメッセージをお送りいただけることと幸甚に存じます。



同期会の活動経過
同窓会前会長 大川 秀一 (S33・機)

今から18年ほど前のこと、千曲高校を巣立ってから、あと一年で30年が経つという時点で、私達昭和33年卒(一九五八年卒)の同期生は、初めての同期生九クラス全体の同



昭和33年卒同期会にて

窓会開催と、卒業30周年記念事業の実施を企画しました。東京の中島敏光氏(商科)の呼びかけが発端

となり、地元の約十名程の同学年グループ(北川量三氏を中心とする参学会)が、これに呼応して、次いで各クラス代表が出揃い、皆で楽しみながら準備が進められました。

その第一回の記念すべき同窓会が、昭和62年(一九八七年)秋、信州観光ホテルで開催されました。恩師九名様の御出席を賜る中で、総勢90名の盛会となりました。これが、昭33卒同期会の始まりとなったわけであり、す。そして同時に、翌年の卒30周年記念事業のスタートとなりました。事務局が出来、役員が良く協力し事業が順調に進みました。

第二回の同期会が昭和63年秋、総勢73名で開催され、その翌日、母校に贈呈したグラランドピアノのお披露目演奏会が挙行されました。この事業には同期

生365名中、22名の多数の賛同、ご寄付を賜ることが出来ました。

これを契機に我々の同期会は折にふれ、親睦を深める楽しく豊かな会に発展し、第三回は二十世紀の最後の年、平成12年(二〇〇〇年)秋、還暦をかねて行なわれ、総勢92名の盛会でした。第四回は平成16年(二〇〇四年)秋で、これまた総勢80名の大盛会となりました。

次回は、第五回目を50周年同窓会として、平成20年に開催の予定となっております。

三十年後の同窓会

49年活動員 宮澤 政美知 (S49・商)



卒業して早三十年。気がつくといえようとしていました。商業科一組の集まりがきっかけとなり、今回の同窓会を計画しました。元来、祭り好きの私ではありますが、実務については要領を得ず、九月に各科の代表者に呼びかけて実行委員会を立ち上げました。開催するまでの段取りは、現千曲高校教諭である関弥州武君の尽力によるところが大きく、さ

らに各科の委員の協力の賜と改めて感謝を申し上げます。同窓会は平成十七年二月十二日(土)東急インにて開催しました。県内外より五十五名の参加がありました。三十年間の歳月をどう感じたかは様々と思います。しかし、ひとたび口を開けばタイムスリップしてすぐに学生時代の雰囲気に戻って話ができるのも同窓会ならでは。また、丸山登一郎先生はじめ十人の恩師の先生方にもご参加いただき、懐かしうれしいひと時となりました。



昭和49年会より

現役の千曲高生の皆さんによる学校紹介もしていただきました。私たちの時代とはまた違った幅広い活動をされていることに驚き、ボランティア活動にも積極的に取り組まれている姿を頼もしく感じました。ビデオと詳細な資料による紹介は参加者からも好評を得ました。五年後に再会の約束をしました。さらに多くの友たちと旧交をあたためたいと願っています。昭和四十九年卒業の皆様、二〇一〇年にお会いしましょう。

我が社の同窓会

さざ波会長 柳沢 右一 (S43・電)

日頃より上田千曲高等学校様並びに同窓会の皆様には大変お世話になっております。この紙面をお借りいたしました上田日本無線(株)の社内同窓会「さざなみ会」の紹介をさせていただきます。

当社は上田市内に本社を置く社員数約650名の各種通信機器及び医用機器の製造・販売を主体とする会社です。上田千曲高等学校卒業生による社内同窓会として「さざなみ会」があり、発足以来46年を迎え会員数128名と社内で最大の同窓会となっております。最盛期には会員数が約200名を超える状況にあり同窓会として旅行や行楽等の行事を開催した時期もありましたが、現在では年に一度の定期総会を親睦の場としております。長年にわたり同窓会活動が継続できることは「さざなみ会」の活動にご協力を頂いた学校の先生方、諸先輩方並びに会員各位の努力の賜物であると感じております。

当社も景気低迷の煽りを受け苦しい状況にありましたが、全社員一丸となつての努力により新しい局面を迎えることがで

き、新卒社員の採用を再開することができました。本年度は母校からも新入社員を迎えることができ、先輩として大変うれしく思います。同窓生も「創意無限」の社是のもと知恵と努力で元気な会社、活発な同窓会とするよう頑張っております。「経験より出発せよ、価値を目標とせよ、経済を原理とせよ」と先人の指導にあります。まさに企業活動の原点でもあると思います。新入社員の皆さんも日々学習そして目標に向け挑戦し、会社に地域にそして社会に貢献できる人となることを期待しております。

最後に我々同窓生にとって、母校の学業向上やクラブ活動の活躍が新聞やテレビ等で報道されることは非常に楽しみなことであり励みにもなります。微力では有りますが各部活動への支援を通し、これからも母校の発展に寄与できる企業内同窓会として降旗会長を中心に活動をしてまいります。今後とも皆様方のご支援とご協力の程宜しくお願い申し上げます。

野球部の近況

野球部部长 新津 尚治

野球部にお世話になって四年目。月日のたつスピードには驚

嘆するばかりです。そして今年も新入生三十七名を迎え新しい年度がはじまり、すでに春の北信越大会の県大会も終わりました。結果はベスト8で何とか夏の選手権のシード権を獲得することができました。

今年は蓼科高校野球部の監督であった花岡淳一先生がコー



チとして就任し、心強い限りです。しかし新入生を含め七十七名の大所帯となり、充実した練習を確立するのは並大抵ではありません。なるべく多くの部員に試合を経験させるために土日にはチームをA、Bにわけて別々の高校と練習試合を行うこともあります。また、練習は

生徒の人数が多いとレギュラー中心になりがちですが、せっかく野球をやりたくて入部したのですから、機会は均等に与える、それが日置監督のモットーであります。たとえばマシン四台と手投げ三ヶ所で行う、七ヶ所同時バッティング練習はそのひとつの例です。全員が一日百球程度打てるための練習です。

練習以上に大切なのは、高校球児としてふさわしい生活態度の確立です。千曲高校野球部の基本理念の一つとして、「感謝の気持ちからの礼儀を軸とした謙虚な人間の完成」があります。これからの人生を歩む上で、野球部での活動が生かされ、より良い大人になつてもらうことが



トレーニングルーム

何より肝要であると考えています。同窓会には今年、創立九十周年の記念事業としてクラブのためにトレーニング

グループを建設していただきました。このような同窓会のバックアップをいただいているからこそ野球部が活躍できるのだと思います。これからも応援をよろしくお願いします。

情熱・工夫・徹底

野球部顧問 花岡 淳一



この四月より、千曲高校へ赴任し野球部顧問として

お手伝いさせていただきます。まず保健体育科の花岡と申します。

三十七名の新入部員を迎え総勢七十七名の部員達は、夏の選手権大会初制覇を目指して一丸となって練習に取り組んでおります。選手達の能力を最大限に伸ばし、その力を存分に発揮することができるよう、我々顧問は、選手個々の心・技・体を把握し各個人に応じた指導ができるような情熱と工夫が必要であると感じております。

また、野球の技術だけでなく、高校生として、高校野球に取り組む生徒としての自覚と責任をしっかりと理解させ徹底していかなければなりません。千曲高校の野球部員として誇りをもち胸を張って生活していける生徒を育てていくことが、我々指導者がやらなければならぬ最も重要なことだと考えております。

ぜひ、今後とも応援をよろしくお願いいたします。

全日本高校選抜大会

ソフトテニス班



平素よりソフトテニス班の活動にご理解とご支援を賜りますこと厚く御礼申し上げます。おかげさまで、おかげさまで

て、一月の北信越選抜大会では、接戦を制して団体初優勝をとげることができました。県勢でも十八年ぶりのことで、「快拳」も過言ではないでしょう。全国ベスト8を目標に、合宿や遠征を行い、三月全国選抜大会に臨みましたが、初戦の宮崎南高に、あと一歩まで追い込みながら、逆転を喫してしまい、期待に添うことはできませんでした。この敗戦を糧にすべく四月より新入生を加え、インターハイを目指して活動しております。班員も男女合わせて三十七名、コート三面では手狭な状況です。

六月初旬の県総体では、男子団体四連覇に挑戦します。下旬札幌開催のハイスクールジャパンカップには中田・渡邊組が出場します。好結果をご報告できれば

ばと思います。

ソフトテニスから多くを学び、「上田千曲」の名を全国に刻もうと、一生懸命に取り組んでおりますので、今後とも同窓生皆様にはご協力の程よろしくお願いたします。



大会を終えて...

女子バドミントン班

私は、バドミントンというスポーツの難しさ、厳しさをこの三年間で教わりました。

三年になり班長を任せられ、今までとは違う立場になり、人の上に立つ事は、とても大変な事でした。私が、今までやってこれたのは、周りでサポートしてくれた仲間のお陰だと思っています。

この一年間、新しいコーチの先生、顧問の先生方には本当にお世話になりました。最後の大会で、少しでもいい成績を残せるように日々頑張つて練習しましたが東信という大きな壁を越えることが出来ませんでした。でも、皆今までの中で一番良い成績を収め、サイコーのプレーが出来たと思っています。何よりバドミントンを楽しめた事が良かったと思います。

全国大会にむけて

簿記班

簿記の大会は二つあります。全国商業高等学校簿記コンクール大会と簿記選手権大会です。今年もこの二つの大会で全国大会に出場し、入賞を果たすことを目標に毎日練習に取り組んでいます。

平成五年から城下功先生のご指導によつて、十二年連続全国大会出場、昨年の簿記コンクール大会初優勝、選手権大会上位入賞という成績は上田千曲高等学校の名譽であり誇りであります。城下先生がご退職され、これが大きなプレッシャーとして重くのしかかるなか、主力である二年生が中心となつて基本を重視し、応用力を鍛えるため、熱心に問題と日々格闘しています。内容は会計処理の仕訳と帳簿の記帳、財務諸表の作成、一連の会計処理全体を把握し、金額の逆算などです。これらを前半後半、四十五分で行います。全国大会出場権は三人の合計得点で争われ、一点二点の差で逃すこと



もありました。処理のスピードと正確な金額が求められ、会計の仕組みをしつかり身につけていくことが最低条件となるわけです。全国の壁は高く、全国大会の舞台で表彰台に立つには相当の練習が必要になります。期待を裏切らないよう毎日練習を積み重ね、実力を発揮できるように全力を尽くします。

同窓会総会の活性化を願つて

関東支部だより

深町 共榮 (S37・電)

毎年同窓会報が発行されるようになり、また母校の野球部を始めとする各クラブ活動の活躍が目立ち、同窓会への理解が深まりつつあるようにも見受けられるのですが、毎年開催される同窓会総会の魅力が足りないのか参加者の少ないことが気がかりです。同窓会は何よりも会員同士の親睦を深める場であり、関東支部の総会は少なくとも本部の倍以上の参加者があり、懇親会が大変盛況で、一般会員の方々が数多く参加しております。本部総会は、少なくとも関東支部の二倍以上の二百

名程度の参加者があつて何ら不思議ではありません。一般会員の方々の参加を増やすべき対策を執行部はもつと真剣に考え、有効な手段を採つていただきました。その一つの案として、関東支部が試みているように、総会のための実行委員長と実行委員をもうけ、その方々に会の企画から運営全てをまかせてみてはいかがでしょうか。今年の関東支部総会は、松井良子委員長(30・家)の下、家庭部会が当番となり、十一月二十七日(日)に「はあといん乃木坂」で開催致します。多数の皆様方のご参加を願っております。



野球部を育てる会事務局

山本 光雄 (S39・機)

同窓会員の皆様におかれましては、ますますご健勝でそれぞれのお立場でご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃は「上田千曲高校野球部を育てる会」の活動に多大なご支援を賜り誠にありがとうございます。前年度の会報においてもご紹介させていただきましたが、会の活動は学校、同窓会、

<http://www7.ueda.ne.jp/doso-chikuma/doso-chikuma@po7.ueda.ne.jp>

いと思っております。同窓生の皆様には、一層のご支援をいただき「上田千曲高校野球部を育てる会」の活動にご協力をお願いいたします。



野球部OB会と連携し、資金集め(同窓生への協力)のお願いと、地元企業への協賛依頼)と、練習環境の整備等であります。千曲高校野球部の活躍が新聞等で報じられ、発足当時に比べ同窓生からのご支援が増えており誠に心強いかがりです。設備については、ナイター照明、ダッグアウト、スタンド、グラウンドの入れ替え等適宜改善をすすめております。今年度は新入部員三十七名を数え総勢七十七名の大所帯となり、会の活動もより活況にすすめてまいりたい

九十周年 記念事業実行 委員会設立と 今後の日程に ついて

昨年の総会で、九十周年記念事業の計画を承認頂き準備をさせていただきましたが、五月十一日の理事・代議員会で実行委員会の設立及び募金趣意書について議決されました。又今年度の総会の六月二十六日(日)に承認を頂くこととなります。これに先立ちまして募金趣意書及び振込用紙を送付し七月一日より募金の開始をします。現在前倒しでトレーニングルームの建設に着手しており、今後は実行委員会の各委員会でそれぞれの役割を遂行することになります。

九十周年記念事業募金趣意書と振込用紙について

振込用紙が三枚同封されていますが、記念事業用(郵便局又は銀行のどちらでも使用可能・振込期限は十八年十月迄)と、同窓会運営費・会報協力金用(二年分式千円、十八年三月迄)と、野球部を育てる会寄附金(式千円、十七年十月迄)になっています。趣意書の内容をご理解の上ご協力をお願い申し上げます。

進路室から

進路指導主事 滝澤 文浩

(1) 進路概況

専門科のみを有する高校として、地域の企業からの期待は相変わらず強いものがあります。昨年度、高卒求人はやや回復して一息といったところですが、企業側の高校生を見る目は厳しく、依然、安閑としてはられない状況です。進学者も七割近くになります。各々の専門性をいかした進路選択をする生徒が数多く見受けられます。

(2) 就職状況

景気がなかなか回復しない中で、企業は派遣社員や外国人労働者を多く雇用してきたのですが、会社に活気がなくなってきたとか、技術がつかなくなってきたという理由から、若い高校生の採用に再び目を向け始めている企業もあります。上田日本無線(株)が十年ぶり、シナノケンシ(株)が四年ぶりに高卒生の求人に動きました。上小管内全体での本校への求人も改善が見られました。製造技能職が中心ですが、事務販売

■各年度別進路先推移表

	平成14年度	平成15年度	平成16年度
進学	71.9%	68.9%	68.9%
就職	24.7%	26.9%	26.8%
その他	3.4%	4.2%	4.3%

■平成16年度 進路状況一覧

全日制	人数	内定者										その他												
		就職										進学												
		管内		県内		県外		自営		小計		大学	短大	各種専門		小計		フリーター等	家庭	予備校				
建築	33	1	0	4	2	0	0	0	0	5	2	9	0	1	3	12	1	22	4	0	0	0	0	0
機械	35	13	0	3	0	1	0	0	0	17	0	6	0	1	0	8	0	15	2	0	0	0	1	0
電子機械	33	5	0	1	0	0	0	0	0	6	0	7	0	1	0	17	0	25	2	0	0	0	0	0
電気	27	8	0	1	0	2	0	0	0	11	0	5	0	0	0	10	0	15	1	0	0	0	0	0
商業1	38	0	5	1	1	0	1	1	1	2	8	6	3	0	6	3	9	9	18	0	1	0	0	0
商業2	37	1	5	1	5	0	0	0	0	2	10	4	1	0	5	3	11	7	17	0	0	1	0	0
食物栄養	36	0	2	0	3	0	0	0	1	0	6	1	0	0	9	2	17	3	26	0	0	0	1	0
生活福祉	41	0	5	0	1	0	0	0	0	0	6	3	8	0	7	0	14	3	29	0	2	0	0	1
計	280	28	17	11	12	3	1	1	2	43	32	41	12	3	30	55	52	99	94	5	3	1	1	1
男子計																								
女子計																								
割合(%)																								

サービスティといった職種は求人数も限られ、企業側の求める基準も高く苦戦が続いています。同窓生の皆様の尚一層のご協力をお願い申し上げます。



(3) 進学状況

進学先の選択決定については、将来の職業設計も視野に入れないように、安易な学校選びにならないように、また、少しでも高い目標をかかげて挑戦するよう指導しております。入試方法も多岐に渡りますが、推薦入試での受験がほとんどです。大学や高等看護専門学校志望者の中には、最後まで諦めず目標を持ち続け、一般入試で合格を勝ち得た諸君もいます。学校の指導体制の強化も迫られています。

■大学(内定) 53名

信州大学 教育(養護学校教員養成課程)	金沢工業大学 (3名)	東北福祉大学
長野大学 (19名)	城西国際大学	東洋大学 (3名)
諏訪大学理工学部 (4名)	湘南工科大学 (2名)	名古屋産業大学
松本大学	第一工業大学	名古屋商科大学
愛知学芸大学	千歳商科大学	日本工業大学
愛知工科大学	中央学院大学	文政大学
足利工業大学 (3名)	東京経済大学	山梨学院大学
神奈川工科大学	東京電機大学	

■短期大学(内定) 33名

大月短期大学 (3名)	長野経済短期大学 (3名)	産能短期大学
長野県短期大学 (2名)	長野女子短期大学 (2名)	東京成徳短期大学
上田女子短期大学 (8名)	青英短期大学	名古屋文理短期大学
飯田女子短期大学 (3名)	共栄学園短期大学 (2名)	日本大学短期大学部
信州短期大学 (2名)	駒沢女子短期大学	
清泉女子学院短期大学	埼玉短期大学	

■各種専門学校(内定) 107名

上田情報ビジネス専門学校 (9名)	アップルスポーツカレッジ	トヨタ東京整備専門学校 (2名)
上田経済看護専門学校	ヴィーナアカデミー	トヨタ名古屋整備専門学校
国立長野病院付属看護専門学校 (3名)	群馬自動車整備専門学校 (2名)	トラベルジャーナル旅行専門学校 (2名)
小幡看護専門学校 (2名)	群馬調理専門学校	新潟リハビリテーション専門学校
佐久総合病院付属看護専門学校	国際福祉専門学校	日本アニメ・マンガ専門学校
国医歯学専門学校 (2名)	国際ペットワールド専門学校 (2名)	東日本旅客鉄道(株) 日本フェリススポーツ専門学校
長野医療衛生専門学校 (2名)	コナミスクール専門学校 (3ヶ月)	日本工学院八王子専門学校
長野カレッジオブキャリア (7名)	仙台医療福祉専門学校	日本電子専門学校 (4名)
長野県工科短期大学校 (6名)	ちび愛大動物学校	パンタデンデジタル専門学校
長野県佐久技術専門学校 (2名)	デジタルエンタテインメントアカデミー	東放学園専門学校
長野県長野技術専門学校	東京エトワールホテル専門学校	ヒコ・みずのジュエリーカレッジ専門学校
長野県林業専門学校	東京栄養食糧専門学校	ヤマザキ動物専門学校
長野社会福祉専門学校	東京ゲームデザイナー学院専門学校	山形美容専門学校 (2名)
長野調理製菓専門学校 (11名)	東京工科専門学校	有樹和服専門学校
長野理容美容専門学校 (4名)	東京スポーツレクリエーション専門学校	横浜医療福祉専門学校
中央工学校 (3名)	東京テクニカルカレッジ	横浜高等教育専門学校
三幸学園福祉リソース専門学校	東京デザイナー学院 (2名)	代々木アニメーション学院 (3名)
CFA 専門学校	東京メディアアカデミー	
ESPミュージカルアカデミー	東放学園専門学校	

■就職先(内定) 75名(自営含む)

(医)宮内科小児科病院(鎌倉)	(株)福南製作所 (5名)	長野計器(株) (2名)
(医)小林整形外科	(株)信越精機	東京精機(株)
(医)田中病院(鎌倉)	(株)星野リゾート	東京電力(株)
(社)依田福祉会	(株)清風堂	信濃福祉事業協同組合
(社)敬老園 (2名)	(株)石原産業	日高精機(株)
東日本旅客鉄道(株)	(株)竹内製作所	日工工業(株) (6名)
しなの鉄道(株) (3名)	(株)長野三洋化成	日精樹脂工業(株)
カネテック(株)	(株)日本リゾートシステム経井沢	藤上製菓(株) (2名)
シナノケンシ(株)	寿製菓(株)	(有)まつばや
ディリーフーズ(株) (2名)	三洋電気テクノサービス(株)	(有)春原工業
東京精機(株)	松田産業(株)	(有)大栄工業
三ヨク(株)	松尾工業(株)	(有)東郷堂
ルート設計(株)	上田日本無線(株) (3名)	カ石化工(株)
(株)コクド長野	福岡製作所(株)	(株)アールアンドエイチ
(株)ツルヤ	徳川電子電機(株)	自衛隊 2等陸海空士
(株)モキ製作所	森田建築	サークルK
(株)ゆたかや	清藤建築	中国楽器 藤京
(株)昭昭	千曲(株) (2名)	三台温泉平野屋
(株)桜井製作所	長野オートメーション(株)	(有)コト工業所

第137回東信体育大会結果

○は県大会進出

- 陸上
 - ・100m 矢上 第6位 辰野 第7位
 - ・200m 辰野 第3位・第5位
 - ・800m 田中 第7位
 - ・400mH 小林 第7位
 - ・4×400mR 第6位
 - ・走り幅跳び 綱島 第5位 田中 第7位

- バレーボール
 - 男子 第2位
 - 女子 第2位

- バスケットボール
 - 男子 第4位
 - 女子 1回戦敗退

- サッカー
 - 男子 1回戦敗退

- ハンドボール
 - 男子 第3位

- ソフトボール
 - 男子 1回戦敗退

- ソフトテニス
 - ・団体
 - 男子 第1位
 - 女子 第5位
 - ・個人
 - 男子
 - 中田・渡邊 第1位
 - 倉嶋・浅沢 第2位
 - 赤地・北川 第3位
 - 市川・中嶋 第5位
 - 浅野・徳武 第9位
 - 宮下・高橋 第9位
 - 市川・若林 第9位
 - 女子
 - 鈴木・関 第5位

- バドミントン
 - ・男子団体 1回戦敗退
 - ・女子団体 1回戦敗退

- 柔道
 - ・団体
 - 男子 1回戦敗退
 - 女子 第4位
 - ・個人
 - 男子100kg級 竹内 第5位
 - 女子70kg級 関 第3位 増田 第5位

- 弓道
 - ・団体
 - 男子 Aチーム 第4位
 - ・個人
 - 西條 第3位

- 空手
 - ・個人
 - 男子
 - 工藤 県大会出場

- 剣道
 - ・団体
 - 男子 予選リーグ敗退
 - 女子 第7位

- 卓球
 - ・団体
 - 男子 第6位
 - 女子 6位
 - ・個人
 - 小林 9位

- テニス
 - ・個人
 - 男子 敗退

- 水泳
 - ・男子
 - 総合順位 第2位
 - 200mバタフライ 柳沢 第1位
 - 200m自由形 尾美 第1位
 - 1500m自由形 丸山 第1位 山崎 第2位
 - 400mメドレーリレー 第2位
 - 400m自由形リレー 第2位
 - 800m自由形リレー 第2位
 - ・女子
 - 総合順位 第3位
 - 200m平泳ぎ 大谷 第3位
 - 100m背泳ぎ 西澤 第3位
 - 200m背泳ぎ 西澤 第3位
 - 100mバタフライ 西澤 第1位
 - 400m個人メドレー 高橋 第2位
 - 400mメドレーリレー 第2位
 - 400m自由形リレー 第3位

※大会結果報告は5月25日現在のもので、6月上旬より県大会が始まります。結果につきましては、千曲高等学校までお問い合わせください。

県総体水泳競技大会結果

- 男子
 - 400m自由形リレー 第8位
 - 800m自由形リレー 第8位
 - 200mバタフライ 柳沢 第8位
 - 200m個人メドレー 尾美 第7位
- 女子
 - 200m平泳ぎ 大谷 第6位入賞
 - 400m個人メドレー 高橋 第6位入賞
 - 100mバタフライ 高橋 第7位



東信野球大会(春季)結果

東信大会で準優勝で県大会出場!!

- ・1回戦
 - 4月30日(土) 県営上田球場 上田高校 1対8 勝利
- ・2回戦
 - 5月3日(火) 小諸南城球場 野沢北高校 1対2 勝利
- ・準々決勝
 - 5月4日(水) 県営上田球場 丸子実業高校 2対5 勝利
- ・準決勝
 - 5月5日(木) 県営上田球場 佐久長聖高校 13対5 惜敗

県大会(春季)結果

春季県大会松商学園に勝利して夏の大会シード権を獲得!!

代表決定戦で諏訪清陵に惜敗、北信越大会出場を逃してしまいました。

- ・1回戦
 - 5月14日(土) 諏訪湖スタジアム 松商学園高校 1対7 勝利
- ・準々決勝
 - 5月15日(日) 諏訪湖スタジアム 諏訪清陵高校 4対1 惨敗

第46回 千曲祭メインテーマ

百花繚乱

サブテーマ 「乱れ咲き!!千曲開花の音がする…」



開催日: 9月3日(土)・4日(日)

意義

専門高校ならではの日頃の学習や、生徒会・クラブ活動の成果を発表し、校内の連帯を深めると共に、地域の人々に千曲高校を理解してもらい、好意と支持が得られるようにする。

基本方針

1. 生徒一人一人が役割を分担し、全校生徒が主体的に千曲祭に関わる。
2. 文化班や同好会の活動の発表及びクラス発表や全校企画を通して、クラスの連帯を深める。
3. 専門科を持つ本校の特色を生かした研究発表を行い、広く地域の人々に本校の素晴らしさをより一層理解してもらい、好意と支持を得る。
4. 祭りとして楽しみ、校内の親睦を深める。

皆さんが楽しめる企画を用意しております!!

●各コース・クラブ・クラス発表、好評のバザー・喫茶・お化け屋敷など只今企画中です!!

皆様のご来場をお待ちしています!!

九十周年記念事業 募金趣意書と 振込用紙について

振込用紙が三枚同封されていますが、記念事業用(郵便局又は銀行のどちらでも使用可能・振込期限は十八年十月迄)と、同窓会運営費・会報協力金用(二年分式千円、十八年三月迄)と、野球部を育てる会寄附金(式千円、十七年十月迄)になっています。趣意書の内容をご理解の上ご協力をお願い申し上げます。

同窓会名簿発行のお礼と購入状況

前号にもお知らせしました様に会員名簿の 名簿発行にご協力を賜り有難うございました。昨年十二月末までの発行部数は、一、四一三冊です。広告掲載者及び賛助金協力者の皆様にはご理解を賜り感謝申し上げます。発行による売上高の八パーセントが同窓会に入金になりました。同窓会活動及びクラブ活動の助成金に利用させていただきます。

編集後記

今回も各界、地域でご活躍の会員の寄稿を戴き、紙面を飾る事ができました。今後も様々な声をお聞きし、愛される会報となりますように願っております。(市川)